

行動計画に基づいた取組の一例を紹介します。



生ごみのリサイクル ～家庭用生ごみ処理機等購入費助成制度～

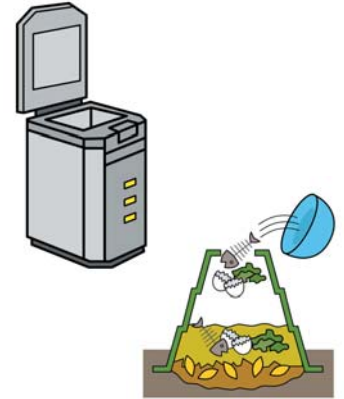
市では、家庭から排出される生ごみの減量・リサイクルを推進するため、電動生ごみ処理機や生ごみコンポスト化容器等の購入費の一部を助成する制度があります。

- 助成金額：購入金額の2分の1（限度額2万円）
※配送料やポイント値引き分は助成の対象外
- 対象機種：電動生ごみ処理機、生ごみコンポスト化容器、密閉容器 など

平成20年度は、電動生ごみ処理機415基、生ごみコンポスト化容器49基、合計464基に対して、約600万円の助成を行いました。

問い合わせ先

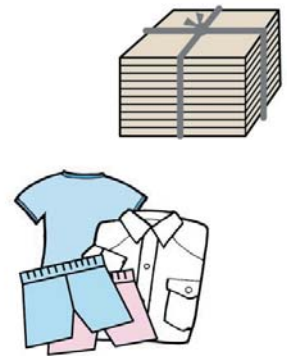
環境局廃棄物政策担当 電話：200-2605



地域で取り組むリサイクル ～資源集団回収～

「資源集団回収」とは、町内会や自治会、PTA等地域の市民団体が、回収日時や場所を決め、紙類、布類、びん類の資源化物を持ち寄り、回収業者に引き渡す活動です。現在、約1,100の団体が資源集団回収を実施しており、平成20年の回収量は50,804トンと、1年間のごみ総排出量の約1割を占めています。

皆さん一人ひとりの協力で、資源を大量に効率よく集めることができ、リサイクルの推進につながります。ごみの減量・リサイクルのため、地域で行われている資源集団回収にご協力をお願いします。



環境学習 ～「出前ごみスクール」・「ふれあい出張講座」～

市では、身近なごみについて考える環境教育・学習の取組として、主に小学生を対象とした「出前ごみスクール」と、町内会・自治会等を対象とした「ふれあい出張講座」を実施しています。平成20年度は、「出前ごみスクール」を58回、「ふれあい出張講座」を48回開催しました。

お住まいの地域のごみ収集を担当する生活環境事業所の職員が小学校や町内会等に出向き、ごみの正しい分け方や出し方、リサイクルの大切さなどについての授業・講座を行います。ぜひご利用ください。

問い合わせ・申込先

事業所	お住まいの地域	電話番号
南部生活環境事業所	川崎区大師・田島地区	044 (266) 5747
川崎生活環境事業所	川崎区中央地区・幸区	044 (541) 2043
中原生活環境事業所	中原区	044 (411) 9220
宮前生活環境事業所	高津区・宮前区	044 (866) 9131
多摩生活環境事業所	多摩区・麻生区	044 (933) 4111



分別ゲームの体験など、楽しみながら学べます。